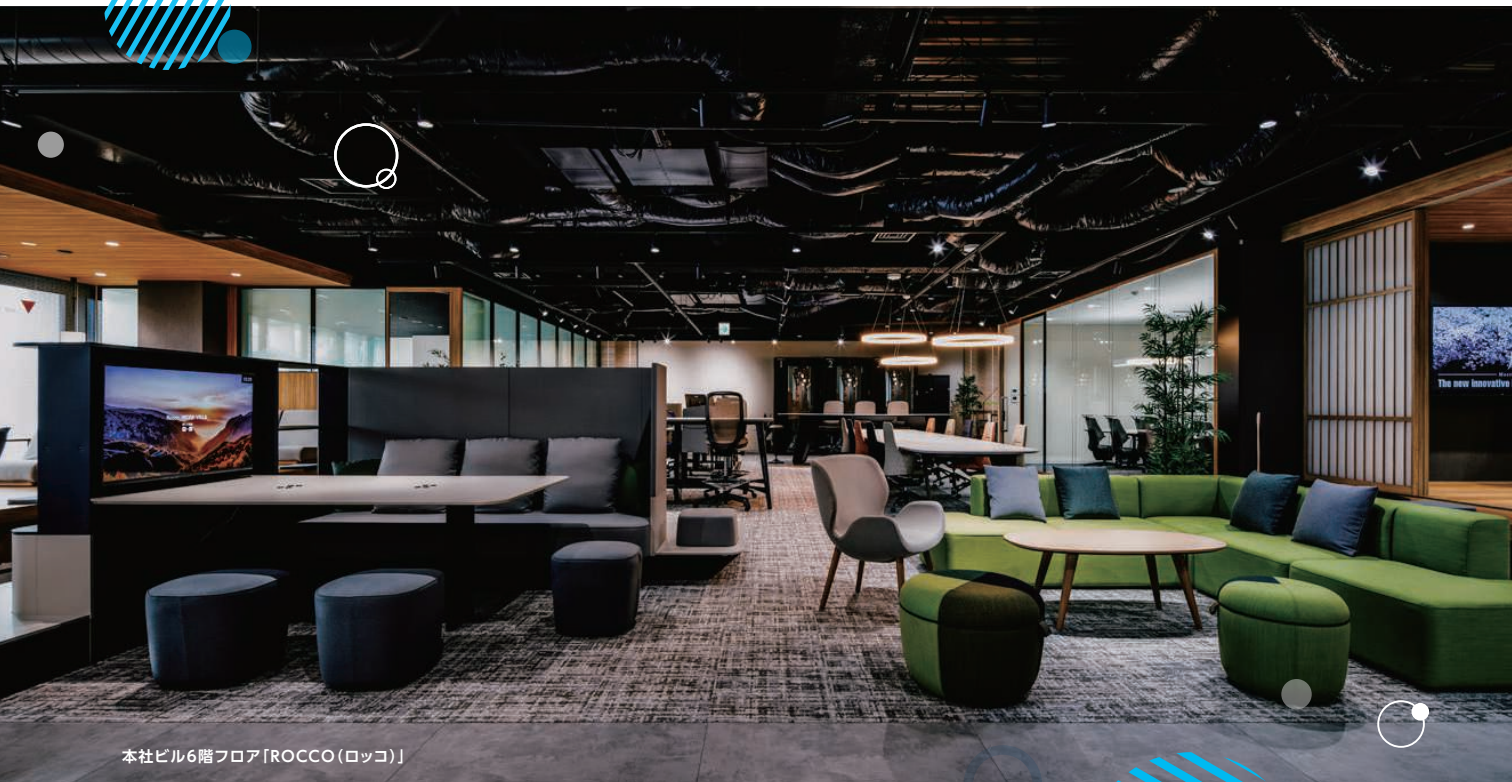




本社ビル6階フロア「ROCCO(ロッコ)」

第52期 中間期 株主通信

2024年4月1日 ▶ 2024年9月30日



代表取締役社長
栢森 雅勝

Q1. 2025年3月期中間期の業績について

当社顧客であるパチンコホール経営企業において、スマート遊技機導入による設備投資需要が継続し、製品の販売が好調に推移していることに加え、カードユニットの改刷対応による設備投資需要により2025年3月期は好調なスタートを切ることができました。

Q2. 2025年3月期の見通し

情報システム事業につきましては、スマート遊技機向けの設備販売や改刷対応により、過去最高売上・利益となった前期同等の業績を見込んでおります。

アミューズメント事業につきましては、当社初となるスマートパチスロの市場投入に向け、体制強化を進めております。

Q3. スマート遊技機について

スマート遊技機の導入状況ですが、2024年9月末においてパチスロ機全体におけるスマートパチスロの設置割合は46.6%と順調に伸びております。パチンコ機全体におけるスマートパチンコの設置比率は8.7%で2024年6月末比で+3.7%となりました。これはスマートパチンコ登場以来、四半期単位で最も増加した数値となります。スマートパチンコにおいては遊技性能が向上した新機種の導入も始まり、期待は高まっております。

スマート遊技機は今後もファンの支持を得ながら順調に設置割合を増やしていくと見込んでおり、業界の活性化、そして当社の業績にも繋がっていくものと考えます。

Q4. ダイコク電機の成長戦略

当社における今後の成長戦略についてご説明いたします。

ダイコク電機は、パチンコ業界におけるDXリーダーを目指します。

我々は、顧客や社会のニーズをもとに、データとデジタル技術を活用し、製品やサービス、ビジネスモデルを変革していくこと、すなわちDXを加速していきます。

こうしたDXに始まる変革は、全てのパチンコホール企業が顧客となります。ただ需要を満たすのではなく、パチンコホール企業の競争力の源を販売し、全国

に広げていく。売れる商品を作るのではなく、顧客を作り出していく。

それが当社の成長戦略であり、DXはその原動力となります。

Q5. 事業領域の拡大について

当社は更なる企業価値の向上に向けた事業領域の拡大を目指し、2024年8月にシステム会社(株)Staddの子会社化、10月に抹茶カフェ「nana's green tea」を展開する(株)七葉の第三者割当増資引受、11月には「箱根ガラスの森」を運営する(株)うかいの固定資産を取得いたしました。

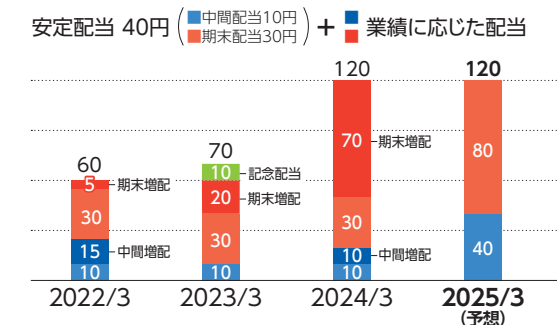
今後も当社のシステム構築力やソリューション力を生かし、M&A等により持続的な成長を実現していきます。

Q6. 株主の皆さまへのメッセージ

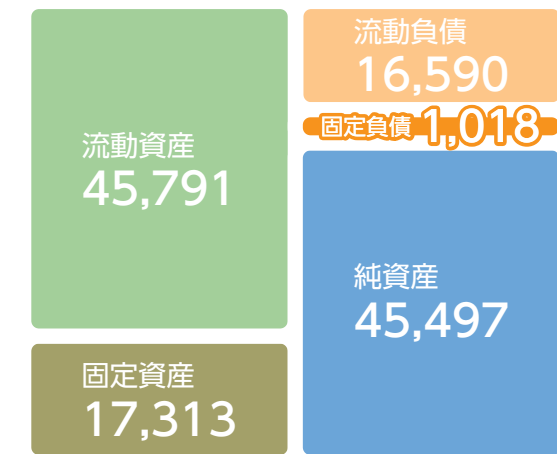
2025年3月期の中間配当は40円といたしました。期末配当80円、年間配当は過去最高の前期と同じく120円を予定しております。

また、引き続き保有株式数および継続保有期間に応じて1,000～5,000円のクオカードを贈呈する株主優待制度も実施いたしました。

株主の皆さまには、当社事業の今後の飛躍にご期待いただき、長期のご支援を賜りますようお願い申し上げます。



2025年3月期中間期 資産の状況

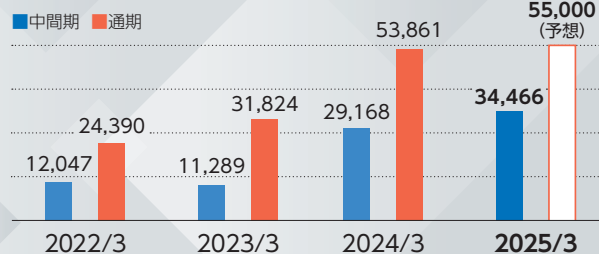


(単位：百万円、単位未満は切捨て)

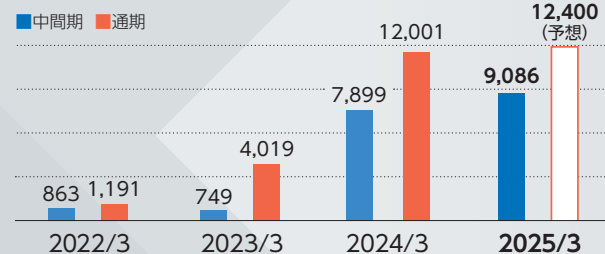
業績ハイライト

(単位：百万円、単位未満は切捨て)

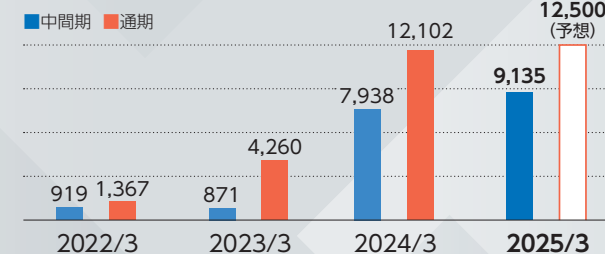
売上高



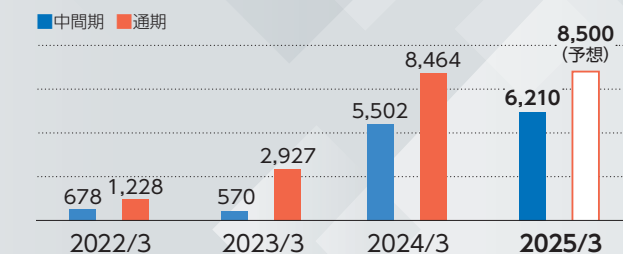
営業利益



経常利益



親会社株主に帰属する純利益



4月1日

株式会社LILIUMを孫会社化

4月2日

西本産業株式会社を
子会社化

西本産業株式会社

4月1日にLILIUMを孫会社化、4月2日に西本産業を子会社化しました。

LILIUMはスマートパチスロ事業参入を目指したコンテンツ事業強化の一環として、子会社のアロフトが子会社化しました。

西本産業は、テーマパークや商業施設のディスプレイ・イベントなどの企画デザイン・創作・施工をしており、当社グループの事業領域拡大をはかるため子会社化しました。

7月

「DK-SIS白書2024年版
—2023年データ—」刊行

毎年刊行している「DK-SIS白書」は、今年で21年目を迎えました。本書はパチンコホールから日々送信される大規模かつ正確な営業データ(約141万台、年間売上8.4兆円)を集計・分析したもので、年間の分析結果を掲載し、業界の皆さまに将来を見通す上での指標としてご活用いただいています。



DK-SIS白書

8月2日

株式会社Staddを子会社化

Staddの株式を取得し、同社の100%子会社である株式会社ログオンシステムを含む2社を子会社化しました。

WEBシステムをはじめとするソフトウェア開発を手掛けるシステム開発会社である2社を子会社化することで、グループ会社各社のDX推進をはかり、当社グループ全体の競争力を強化し、持続的な成長を実現します。



2024 April

May

June

July

August

September

6月29日

「Diversity EXPO 2024」出展

当社のダイバーシティ部会はウイングあいちで開催された「Diversity EXPO 2024」にブース出展しました。

約200名の来場があり、メインステージでは様々な多様性やこれからの働き方について講演やパネルディスカッションが行われました。

当社が出展したブースでは、部会メンバーが3つのテーマに沿って会社の制度や取り組みについて説明・紹介を行いました。その結果、スライド勤務やマイライフ勤務、テレワークなどの当社の多様な働き方に関心を持っていただきました。

今後も働きやすい職場環境をアップデートしていきます。

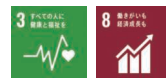


8月

健康優良企業「銀の認定」取得

2023年8月の『健康企業宣言』から1年間の取り組みが評価され、この度、健康優良企業「銀の認定」を取得しました。

今後も従業員の健康を重要な経営資源と捉え、健康増進に積極的に取り組むことで、生産性の向上・企業価値の向上・労働災害の減少をはかる取り組みを継続し、職場の健康経営をさらに進め安全衛生にも取り組んでいきます。



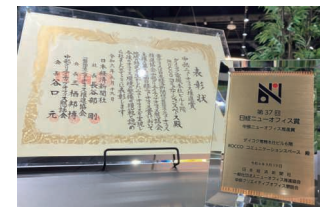
8月

「第37回 日経ニューオフィス賞」受賞

2024年2月にリノベーションした本社ビル6階フロア「ROCCO」(ロッコ)は、2024年度「第37回日経ニューオフィス賞」において中部ニューオフィス推進賞を受賞しました。

「ROCCO」は、部門を越えた仲間が、コミュニケーションし、コネクトし(繋がり)、情報が共有され新たなアイデアが生まれ、仲間の熱量を感じ社内が活性化する、そのようなオープンなフロアを目指してリノベーションしたオフィスです。

働き方改革の一環として、今後も従業員が働きやすい環境を整備していきます。



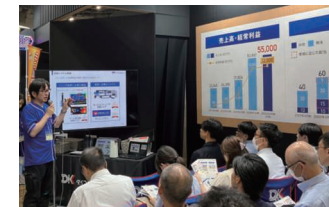
中部ニューオフィス推進賞

9月6日・7日

「名証IRエキスポ2024」出展

名古屋市中小企業振興会館(吹上ホール)で開催された「名証IRエキスポ2024」に今年もブース出展しました。

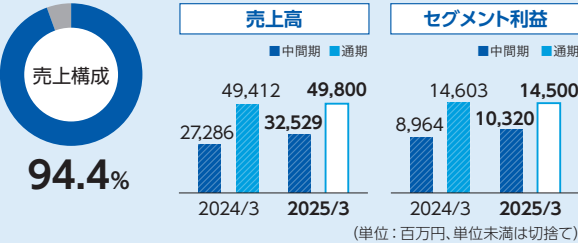
イベントには2日間で約8,400名もの来場がありました。今年の当社ブースでは対面式の個別説明に加え、1日3回計6回のミニ説明会も行い、例年より多くの方に訪問いただき、パチンコ業界の現状や会社業績、株主優待などの株主還元について説明しました。



ミニ説明会

情報システム事業

パチンコホール向けコンピュータシステムの開発・製造・販売



●ホールコンピュータ | パチンコホール経営用のコンピュータ



●情報公開機器 | 遊技ファン用のデータ表示機



●サイトセブン | 遊技ファン用のデータ閲覧サービス

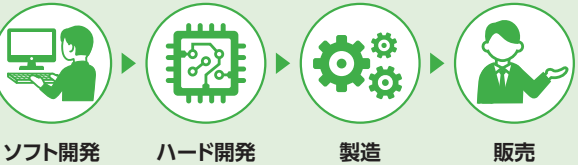
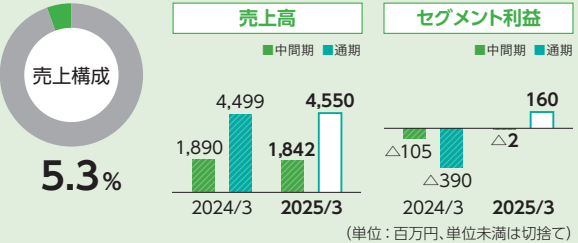


当期の営業概況

『パチンコホール向け製品等』の売上は、カードユニット「VEGASIA」の販売台数が引き続き堅調に推移したことや、新紙幣流通に伴うカードユニットの改刷対応、情報公開端末の新製品「REVOLAII」や「DUALINA」の販売台数が好調に推移したことにより、前年同期を大幅に上回りました。『サービス』の売上は、主要なサービスが堅調に推移し、スマート遊技機登場による市場変化への対応に関連したMIRAIGATEサービスの加盟店舗数が増加したこともあり、前年同期を上回りました。

アミューズメント事業

パチンコ・パチスロ機のソフト・ハード開発・製造・販売



当期の営業概況

市場にて緩やかながらもスマートパチンコの導入が進んでいることにより、パチンコ向け制御ユニットの販売が前年同期を上回りました。スマートパチスロ事業の早期参入を目指した機種開発を進めており、グループ会社と連携した企画開発力の更なる強化とともに、スマートパチスロ機の製造・販売に向けた体制強化を進めております。

※セグメントの業績の金額には、セグメント間取引が含まれております。
※「その他」セグメントとして、売上高107百万円、セグメント損失134百万円があります。

会社概要

商号 ダイコク電機株式会社
DAIKOKU DENKI CO., LTD.
創業 1965年 9月
設立 1973年 7月
資本金 7億53万680円
本社 名古屋市中村区那古野一丁目43番5号
従業員数 単体：423名 連結：741名
事業内容 パチンコホール向けコンピュータシステムの開発・製造・販売
パチンコ・パチスロ機のソフト・ハード開発・製造・販売

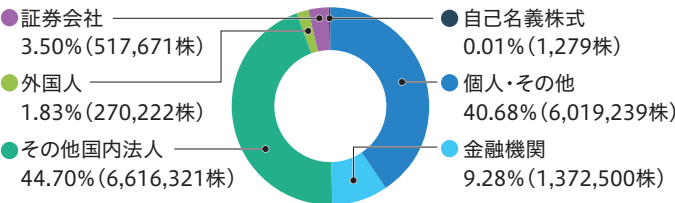
決算期 3月31日
事業所 3事業所、4支店、13営業所
連結子会社 元気株式会社
DAXEL株式会社
ダイコク電機コミュニケーションPLUS株式会社(旧 ダイコク産業㈱)
アロフト株式会社
株式会社グローバルワイズ 他1社

株式情報 (2024年9月30日現在)

株式の状況

発行可能株式総数 66,747,000 株
発行済株式総数 14,797,232 株
株主数 17,299 名

所有者別株式分布状況



役員

取締役会長 大 上 誠 一 郎
代表取締役社長 栢 森 雅 勝
代表取締役専務 栢 森 成 俊 文
代表取締役専務 取 締 役 大 櫻 井 由 美 子
取締役 取 締 役 小 紫 井 正 樹 生
常勤監査役 監 査 役 西 尾 光 健 一 典
監査役 監 査 役 森 島 田 幸 宣 之

(注) 1.取締役 櫻井由美子氏、小紫正樹氏は社外取締役であります。
2.監査役 中島健一氏、森田幸典氏、今井宣之氏は社外監査役であります。

執行役員

上席執行役員 加 藤 忠 芳
上席執行役員 尾 関 貴 夫
執行役員 牧 久 視
執行役員 岡 本 篤 憲
執行役員 石 原 敬 久
執行役員 猪 飼 俊 光
執行役員 飯 田 康 晴
執行役員 入 江 明

大株主

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
円谷フィールドホールディングス株式会社	2,961,100	20.01
株式会社KCプラス	1,199,200	8.10
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,028,300	6.94
栢 森 雅勝	904,705	6.11
公益財団法人栢森情報科学振興財団	750,000	5.06
株式会社大黒屋	750,000	5.06
栢 森 新治	510,000	3.44
栢 森 美智子	490,000	3.31
栢 森 健	445,192	3.00
ダイコク興産株式会社	380,000	2.56

- ▶ 事業年度 4月1日から翌年3月31日
- ▶ 定時株主総会 6月下旬
- ▶ 基準日 定時株主総会 3月31日
 期末配当 3月31日
 中間配当 9月30日
 その他必要があるときは、あらかじめ公告いたします。
- ▶ 一単元の株式数 100株
- ▶ 株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
 三井住友信託銀行株式会社
- ▶ 同事務取扱場所 〒460-8685
 名古屋市中区栄三丁目15番33号
 三井住友信託銀行株式会社
 証券代行部
- ▶ 郵便物送付先 〒168-0063
 電話照会先 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
 三井住友信託銀行株式会社
 証券代行部
 TEL.0120-782-031(フリーダイヤル)
 取次事務は三井住友信託銀行株式会社の
 本店及び全国各支店で行っております。
- ▶ 公告方法 電子公告によります。ただし、やむを得ない
 事由によって電子公告ができない場合は、
 日本経済新聞に掲載いたします。
- ▶ 公告のホームページアドレス <https://www.daikoku.co.jp>

株主優待制度のご案内

毎年9月末日時点の当社株主名簿に記載または記録された100株以上をご所有する株主さまを対象に、保有株式数と継続保有期間に応じてオリジナルQUOカードを贈呈いたします。

お届けは毎年12月上旬に発送の**こちらの「中期株主通信」に同封してお送りしております。**

今後とも、変わらぬご愛顧とご支援を賜りますよう、よろしくお願いいたします。



こちらの
株主通信に
同封!

保有株式数	継続保有期間		
	1年未満	1年以上 3年未満	3年以上
100株以上 ～500株未満	1,000円分	2,000円分	3,000円分
500株以上 ～1,000株未満	2,000円分	3,000円分	4,000円分
1,000株以上	3,000円分	4,000円分	5,000円分

※継続保有期間とは、同一の株主番号で株主名簿基準日(毎年3月末日及び9月末日)の株主名簿に連続で記載または記録されていることをいいます。